

初「習志野の民話」集 完成



A5 フルカラー 59ページ 8編収録

企画：「習志野民話の会」平成23、24年度習志野市市民参加型補助金事業

本会は、和太鼓そでっ鼓連保護者部が発起人となり、ホームページで会員を募集し、平成23年度より、市民参加型補助金事業として本格的に活動を開始しました。

取材にご協力いただいた市民の皆様の貴重なお話を基に、会員が民話を創作しました。

作業は難儀しましたが、青柳隆志様（東京成徳大学 教授）、井手郁子様（「きらこ」タウン誌 編集長）、中村龍一様（松蔭大学 教授）のご指導、ご助言を頂き形にすることができました。

習志野市内の小学校、図書館に寄贈いたしました。

また、情報をお寄せいただいたり、取り上げていない地区もありますので、今年度も「習志野の民話」続編を制作し市内教育機関に寄贈いたします。

次世代に少しでも多く語り継げる民話作りに頑張っていきたいと思います。

ぜひ、趣旨をご理解いただき制作費のご協賛を頂きたいようお願い申し上げます。

昔話などの情報もお寄せください。

【協賛方法】 初版本増刷、続編（25年度完成予定）制作費として 1口 1,000円

郵便振込 0150-0-663740 加入者名 「習志野民話の会」

※2口以上ご協賛いただいた方には、初版または続編（平成25年度完成予定）のいずれかを寄贈いたしますのでご希望をご記入ください。

問い合わせ：先習志野民話の会 代表 ^{べっくや} 龍宮谷直美 090-8479-2426